

証券コード 3436



未来を創造する技術を育てています

SUMCO 株主通信

第26期 期末

2024年1月1日 » 2024年12月31日



INDEX

- 01 ごあいさつ
連結業績 ハイライト
- 03 特集：お客様から2024年も高い評価をいただきました
- 05 市場環境と業績見通し
- 06 会社情報・株式情報・株主メモ

SUMCO VISION

- 1 技術で世界一の会社
- 2 景気下降局面でも安定して収益をあげる会社
- 3 従業員が生き活きとした利益マインドの高い会社
- 4 海外市場に強い会社



株主の皆様には日頃から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2024年度における半導体市場は、年間を通じてAI用データセンター向けの需要が大きく伸びた一方で、民生・産業・自動車向けの需要回復は弱く、市場の二極化が続きました。

このような環境のもと、300mmウェーハは、お客様におけるウェーハ在庫適正化に時間を要しているものの、AI向け半導体など先端品需要が好調であり、全体として緩やかな需要回復となりました。一方、200mm以下につきましては、民生・産業・自動車向けを中心とした需要の低迷が継続しており、低調な出荷が続きました。

AI向けを中心に半導体技術の革新が加速する中で、当社グループでは、経営資源を300mm先端品の供給力強化へ集中する事業構造改革を進め、一層の企業価値向上に努めてまいります。300mmウェーハにつきましては、現在立ち上げ中の最先端製造設備を活用するとともに、既存工場の製造設備の近代化を推進いたします。

一方、需要の低迷が続く200mm以下の生産能力を集約し効率化を図るため、宮崎工場のウェーハ生産を2026年末までに終了することを決定しました。これにより発生する事業構造改革の費用58億円を特別損失として計上いたしました。

2024年12月期の期末配当につきましては、当期における利益水準、次期以降の見通し、設備投資に係る資金需要および内部留保の状況等を総合的に勘案し、1株当たり6円としました。年間の配当は、1株当たり21円、配当金総額は73億円、補助金収入を除いた連結配当性向は39.7%となります。

当社を取り巻く経済環境や収益状況、資金需要、業界動向等を引き続き注視し、状況に応じた適切な株主還元を行いたいと考えております。

今後とも倍旧のご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

代表取締役 会長兼CEO
橋本 眞幸

CFOメッセージ

株主の皆様には、平素より当社へのご理解とご支援をいただき厚く御礼申し上げます。

2024年度のウェーハ需要は、300mmの先端品以外の回復が鈍く、全体として緩やかな回復にとどまりました。その結果、売上高は3,966億円と前年比で293億円の減収となりました。営業利益は、円安による好影響はあったものの、生産販売数量の大幅な減少に加え、資材費などのコストアップとグリーンフィールド投資による減価償却費の増加等により、361億円減の369億円となりました。需要低迷が続く200mm以下のウェーハ生産体制の再編を決定したことによる58億円の特別損失もあり、親会社株主に帰属する純利益は198億円へ減少しました。

キャッシュフローの面では、グリーンフィールド投資により、フリーキャッシュフローがマイナスとなりました。この資金需要には現預金並びに借入金で対応いたしました。

財務体質の指標につきましては、自己資本比率50.5%、グロスD/Eレシオは0.60となりました。

引き続き、小径品の生産体制再編やAIの活用による生産性改善など、一層の収益力強化に努めてまいります。

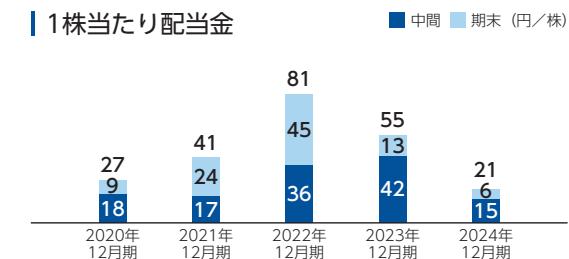
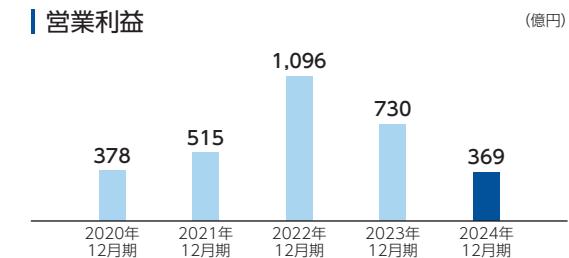
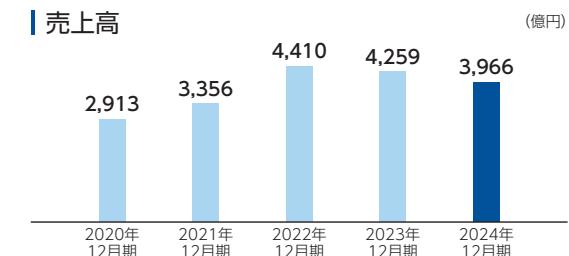
株主の皆様には、変わらぬご支援を賜りたくお願い申し上げます。



代表取締役 副社長 CFO
窪添 伸一

連結業績 ハイライト

(注) 日本会計基準、グラフ中の数字は億円未満切り捨て



お客様から2024年も高い評価をいただきました

SUMCOは、最先端半導体を支えるシリコンウェーハのリーディングカンパニーとして、2024年もお客様である半導体トップメーカーからサプライヤー表彰を受賞しました。AIの進化とともに半導体の技術革新が加速する中で、高度化・多様化する次世代製品の開発パートナーとして、今後も一層技術開発に注力し、お客様の要求に迅速に応えてまいります。また地球温暖化防止をはじめとする環境課題につきましても、半導体サプライチェーンの一員として貢献できるよう、引き続き尽力してまいります。

TSMC Excellent Performance Award - Excellent Production Support

11年連続
16回目



- Excellent Performance Awardは世界中のサプライヤーの中から27社が表彰されました。
- SUMCOはAI用の最先端ロジック半導体に使われる300mm最先端エピタキシャルウェーハの技術開発と安定供給に取り組みました。



受賞式でのTSMC Dr. Cliff Hou シニア・バイス・プレジデント兼副共同最高執行責任者（右）とSUMCO 橋本真幸 会長兼CEO（左）

Samsung Best in Value

4年連続
18回目

- 「最高の価値を提供する」 サプライヤーに贈られるBest in Valueは、日本のサプライヤーの中から11社が受賞しました。
- 300mm先端用シリコンウェーハの優れた品質と安定供給に対して、高い評価をいただきました。



SK hynix Best Partner Award

初受賞

- Best Partner Awardは世界中のサプライヤーの中から5社が表彰され、SUMCOは初めての受賞となりました。
- 300mm先端メモリ用シリコンウェーハの優れた品質と安定供給に対して、高い評価をいただきました。



Infineon Green Award - Best Improvement Award

初受賞

- Green Awardは、環境への優れた貢献を行った世界中のサプライヤーの中から、3社が受賞しました。
- 温室効果ガス削減に向けた、SUMCOの積極的な取り組みを評価いただきました。



市場環境と業績見通し

2024年度 (1-12月) 市場環境

2024年度の半導体市場は、年間を通じてAI用データセンター向けの需要が大きく伸びた一方で、民生・産業・自動車向けの需要回復は弱く、市場の二極化が続きました。300mmシリコンウェーハは、AI用半導体の生産量増加に伴い、ロジック・メモリ共に先端品向けで需要が増加しましたが、先端品以外の回復は鈍く、全体として緩やかな回復にとどまりました。200mm以下につきましては、年間を通じて低調な出荷が継続しました。

2024年度 (1-12月) 事業成績

当社グループでは「SUMCOビジョン」のもと、顧客の高精度化要求や製品の差別化に対応した技術開発により、先端品の高シェアを維持するとともに、AIを活用した生産性向上などコスト競争力の強化にも努めてまいりました。以上の結果、当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高3,966億円、営業利益369億円、経常利益374億円、親会社株主に帰属する当期純利益198億円となりました。

今後の見通し 2025年度 (1-3月)

300mmシリコンウェーハ需要は、AI用を中心とする先端品は引き続き好調ですが、先端品以外は顧客の在庫調整が続いており回復には時間がかかる見通しであり、全体としては緩やかな回復が続くと予想しております。200mm以下につきましては、引き続き最終製品の需要が弱く、低調な出荷が続く見通しです。1Qの業績見通しにつきましては、表2.の通り予想しております。

表1. 営業利益増減分析(2023年度→2024年度)

	2023年度	2024年度	増減
売上高	4,259	3,966	▲293
営業利益	730	369	▲361
為替(円/US\$)	139.8	151.1	+11.3

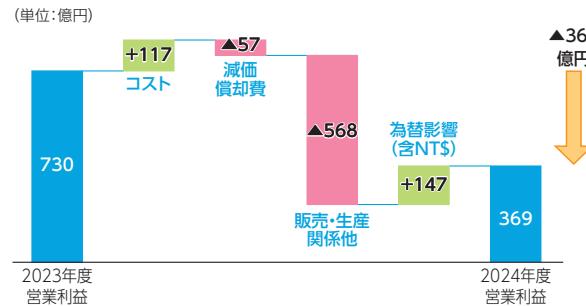


表2. 2025年度1Q(1-3月)連結業績予想

項目	2024年度4Q 実績(10-12月)	2025年度1Q 予想(1-3月)	増減
売上高	(億円) 1,000	1,020	+20
営業利益	(億円) 70	45	▲25
経常利益	(億円) 114	40	▲74
親会社株主に帰属する純利益	(億円) 36	15	▲21
1株当たり純利益	(円) 10.3	4.3	▲6.1
為替レート	(円/US\$) 149.2	155.0	+5.8

注)業績予想等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報、および、合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

会社情報

会社概要(2024年12月末現在)	
商号	株式会社SUMCO
本社	〒105-8634 東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館 Tel: 03-5444-0808 https://www.sumcosi.com/
設立年月日	1999年7月30日
資本金	199,034百万円
従業員数	連結9,850名 単体4,992名
IRお問い合わせ先	広報・IR室: 03-5444-3915

取締役(2024年12月末現在)	
代表取締役 会長兼CEO	橋本 眞 幸
代表取締役 社長	阿波 俊 弘
代表取締役 副社長	龍田 次 郎
代表取締役 副社長	窪 添 伸 一
取締役 専務執行役員	加藤 健 夫
取締役	加藤 茜 愛 *
取締役(常勤監査等委員)	藤井 淳 郎
取締役(監査等委員)	田中 等 *
取締役(監査等委員)	三富 正 博 *
取締役(監査等委員)	太田 信一郎 *
取締役(監査等委員)	須江 雅彦 *
取締役(監査等委員)	Amy Shigemi Hatta *

* 社外取締役(独立役員)

株式情報

株式情報(2024年12月末現在)	
発行可能株式総数	804,000,000株
発行済株式総数	350,175,139株
総株主数	128,106名
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	Tel: 0120-782-031(フリーダイヤル)
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

株主メモ



第26期 期末 株主通信

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月開催
基準日	定時株主総会議決権行使株主確定日 毎年12月31日
配当金支払株主確定日	期末配当金 毎年12月31日 中間配当金 毎年6月30日
	その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告とし、当社のホームページ(https://www.sumcosi.com/)に掲載いたします。ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告いたします。
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場(証券コード:3436)

ホームページのご案内

当社は多くの株主・投資家の皆様にご利用いただけるよう、ホームページの充実を図っております。決算関係資料やニュースリリースなどのほか、当社が製造するシリコンウェーハについての情報なども掲載しております。ぜひご利用ください。

SUMCOホームページ <https://www.sumcosi.com/>

- 株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会
 - 証券会社に口座を開設されている株主さまは、住所変更等のお手続きおよびご照会は、口座のある証券会社にてお願いいたします。
 - 証券会社に口座を開設されていない株主さまは、下記電話照会先までご連絡ください。

- 単元未満株式の買取請求について
 単元(100株)未満株式の買取請求につきましては、株主さま口座のある証券会社にお申し出ください。(証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主さまは、特別口座の管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。)

For All Innovation

半導体の進化が世の中を変える

時代を変え、風景を変え、あなたと私のこれからを変える

次の100年、半導体でどう変わるだろうか

シリコンウェーハは半導体テクノロジーの根源

半導体の進化が未来を創る

SUMCO

株式会社SUMCO

〒105-8634 東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館

Tel:03-5444-0808

<https://www.sumcosi.com/>

見直しに関する注意事項

本資料に記載された予測・予想・見込み・その他の将来情報および将来推定は、現時点で当社が利用可能な情報および一定の前提または仮定(当社の主観的判断に基づくものを含みます。)に基づくものです。

実際の業績などは、国内外の経済情勢、半導体市況、為替動向、その他のリスク要因により、本資料に記載された将来情報および将来推定と大きく異なる可能性があります。



環境保護のために、
植物油インキを
使用しております。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。